

School Magazine 2018 Vol.4

長野県木曾青峰高等学校

第10回蒼陵祭が「Bond～僕らをつなぐ接着剤～」をテーマに7月14日(土)・15日(日)一般公開されました。多くの中学生・地域の皆様に足を運んでいただき、感謝申し上げます。今回の文化祭は文化系クラブや森林環境科・インテリア科の展示や発表、3年生やクラブ、定時制の喫茶店など生徒達を中心となって取り組んだ模擬店、また1・2年生各クラスがそれぞれ調べた「木曾」や「沖縄」についての発表と多岐にわたるものになりました。今回は蒼陵祭をリードした役員・係長たちの言葉を紹介します。

文化祭実行委員長

理数科 3年 木下美杜 / 大桑中卒

今年の蒼陵祭も多くの方々からのご支援とご協力のお陰で盛況の内に終わることができました。心から感謝申し上げます。
文化祭実行委員長として先頭に立ち活躍できたことは私にとって大きな財産となりました。悩むことも辛いことも沢山ありましたが、一緒に蒼陵祭を作り上げてくれたスタッフに感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

生徒会長

理数科 3年 栗谷一輝 / 木祖中卒

記録的な大雨により2日間学校が休校となってしまった中で、文化祭実行委員会を初めとする各係の尽力で素晴らしい蒼陵祭が完成できました。盛大な盛り上がりを見せた文化祭の裏には、準備期間中の生徒全員の努力があったと思います。私達3年生にとっては最後の文化祭でしたが、後輩にしっかりと引き継いでもらい、青峰高校の蒼陵祭がさらに盛り上がっていくよう期待しています。

前夜祭係長

インテリア科 3年 岡村琴美 / 福島中卒

前夜祭では毎年クラスコンテストを行います。各クラス、ダンス練習を重ね、当日は本当に完成度の高いダンスで盛り上げてくれました！有志のダンスや、新企画のS1グランプリもとても盛り上がりました。前夜祭を作り上げるにあたって本当に大変でしたが、たくさんの方の協力で大成功に終わることができました！本当にありがとうございました。

定時制 文化祭実行委員長

定時制 4年 久保田将貴 / 大桑中卒

皆さん2日間お疲れ様です。定時制は今年もコーヒーを販売し、完売することができました。ありがとうございます。
今年の全校制作は、少ない人数のことも考えて手形アートにし、とても順調にいきました。ほんとうにみなさんお疲れ様でした。

定時制 生徒会長

定時制 4年 古瀬日向 / 大桑中卒

今年も、定時制はコーヒー豆を炭火で焙煎し、「こだわり珈琲喫茶」としてコーヒーを販売しました。定時制の生徒数が年々減っていく中、少ないながらもみんなで協力できたおかげで、全校制作の手形アートは順調に完成し、珈琲喫茶でもコーヒーが完売となり、蒼陵祭を成功させることができました。ほんとうにお疲れ様でした。

後夜祭係長

普通科 3年 藤山美尋 / 大桑中卒

後夜祭係長をやってみて、私はたくさんのことを学びました。人をまとめることの大変さ、伝えたいことを上手く説明する難しさ、そして多くの方に支えられているということです。最初は不安だらけで準備も上手くいかないことばかりでした。しかし、みんなからの「楽しかった」という言葉を聞いて、3年間の中で一番心に残る思い出になりました。

企画係長

普通科 3年 杉村沙誓 / 大桑中卒

中庭企画を計画するにあたって、大変なことばかりでした。全校生徒、地域の方々が楽しんでくれる企画を何だろうと副係長とたくさん悩みました。蒼陵祭までの間、準備は大変でしたが、当日はたくさんの方々の笑顔を見ることができてとても嬉しかったです。「楽しかった」という言葉をたくさん聞いて辛かったことも全部、吹き飛びました。支えてくださった方々、ありがとうございました。

森林環境科

森林環境科 3年 小野聖泰 / 日義中卒

今年の森林環境科では「本校舎より盛り上げる」というスロガンで展示を行いました。今年は新たにキッズスペースやチェーンソーの実演といった企画を取り入れました。また昨年同様3年の課題研究の中間報告も展示しました。今年も多くの方が専門科棟に足を運んで下さり、2日間大盛況で終わることができました。展示を見に来て下さった皆様ありがとうございました。

インテリア科

インテリア科 3年 池田優聖 / 上松中卒

今年は準備期間中の豪雨の影響により、思ったように準備が進みませんでしたが、係全員の協力により、文化祭までなんとか間に合い、とてもよい展示となりました。当日は1日目、2日目共にたくさんの方々に来て下さり、専門科棟もとても盛り上がりました。最後の文化祭でしたが、今まで以上の文化祭となりよかったです。

アート係長

理数科 3年 小出真衣 / 木祖中卒

アート係ではステージバックと全校アート、中庭のステージバックを書道部にお申し制作しました。どちらも蒼陵祭テーマであるBondを表現しました。ステージバックは力強くはじけるような作品になり、私はとても気に入っています。ステージバックと全校アートで蒼陵祭を彩ることができたと思います。

アーチ係長

森林環境科 3年 カンジャン メヘディカ / 上松中卒

今年のアーチは、ゲート型のアーチを作りました。今年は蒼陵祭前に大雨が降りアーチの制作が2日ほどできない日がありましたが大勢の方々のご協力のおかげで、とても素晴らしいアーチを完成させることができました。来年のアーチも楽しみにしててください。

蒼陵祭



今年度もスクールマガジンを発行します。このスクールマガジンを通じて本校の様子を中学生及び地域の皆さんに紹介させていただきたいと思ひます。また本校のウェブサイトもあわせてご覧いただければ幸いです。

■木曾青峰高等学校 / URL: <http://www.nagano-c.ed.jp/seiho/> 教務室 Tel: 0264-22-2315 / Fax: 0264-21-1056
■ご意見・ご質問は下記までお寄せください。E-mail: seiho@nagano-c.ed.jp